

わたくしどもベネッセ教育研究所は、1980年に設立されて以来、子どもや教師の意識・実態調査、教材研究、教育動向分析等を行ってまいりました。この間の研究成果の一部は、小・中・高校生を対象とした調査報告書「モノグラフ」、中学教師を対象とした教育情報誌「進研ニュース(中学版)」等の発刊物や、講演会・シンポジウムなどを通して教育関係者の方々に情報提供の形でお届けしております。

さて、今回発刊いたしました「小・中学生の学校外学習に関する調査報告書」は、学校完全週5日制など今後の教育を考える上でも重要な課題の1つである「学校外学習」に着目し、「自己学習力の形成」を軸に調査・研究を行った結果をまとめたものです。

生涯学習が叫ばれる中、学習内容の習得・習熟のみでなく、学習者としての子どもの発達を捉え直す必要性を感じ、特に学校のように学習への強制力の働かない学校外を調査・研究の対象としました。学校のみでなく家庭や社会を含む子どもの学習環境の今後のあり方についての検討に、本研究結果が何らかの貢献ができれば幸いです。

調査・研究にあたりましては、お茶の水女子大学の無藤隆先生、東京学芸大学の上淵寿先生にご協力いただきました。この報告が多くの教育関係者、そして小・中学生の保護者の方々のお役に立てれば幸いです。

なお、末筆ながら調査にご協力いただきました諸先生方、児童・生徒及びその保護者の皆様に厚く御礼申し上げます。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

ベネッセ教育研究所
代表 島内行夫

目次

I章 研究結果の概要と提言	お茶の水女子大学教授・無藤 隆	3
II章 研究の概略	ベネッセ教育研究所研究員・杏澤 糸	6
III章 研究仮説	(以降, V章以外執筆)	8
IV章 回答の分布状況		
~単純集計結果より~		10
[子どもの回答状況]		
<トピック1> 学校外学習実態の小・中学生比較		11
<トピック2> 小・中学生の受験希望		12
<トピック3> 子ども自身による学習環境作りの実態		13
<トピック4> 小・中学生の学習観		14
<トピック5> 一人学びで困ったときの相談相手		16
<トピック6> 自己観(有能感・自尊心)の小・中学生比較		17
[親の回答状況]		
<トピック1> 子どもへの期待・願い		18
<トピック2> 学校外教育の利用実態と意識		19
<トピック3> 子どもへの関与の実態		20
V章 分析結果と考察	東京学芸大学専任講師・上淵 寿	22
1. 子どものデータからの分析		23
2. 親のデータからの分析		24
3. 研究仮説の検証		27
VI章 今後の研究課題		36
■調査票見本(児童・生徒用)		38
(保護者用)		50